令和５年度　「ライフデザイン」　シラバス

教科名	科目名	単位数	学年
家庭科	ライフデザイン	２単位	３

１教科・科目の目標	生活と環境との関わり、「SDGs」の目標達成に向けて、日常生活の中で活用する能力と態度を身に付　け る。実習やもの作りを通して、生活を豊かにするための実践的態度を養う。
２評価の観点	【知識･理解】 日常生活を取り巻く課題、環境との関わりを理解し、課題解決に向けて関心を持っているか。 【思考・判断・表現】 自ら考え､効率よく作業を進めることができているか。また自らの考えを工夫し創造する能力を身に付けているか。 【技能】 作りに必要な基礎的・基本的な技能を身に付けているか。 【関心･意欲･態度】もの作りに関心を持ち､作品製作に意欲的に取り組んでいるか。

月	学習内容	時数	学習のねらい	備考
4 ～ 7	オリエンテーション 雑巾作り ミシン操作の実技試験 マイバック作り 調理実習	2 4 2 8 8	年間の学習内容の確認 「SDGs」の目標達成に向けた取り組みを考える。 今後の製作に必要なミシンの取り扱い方と各部の名称を理解する 製作課題が「SDGs」のどの目標に関係するかを班で考え発表し､考えを共有する。 スコーン、ゼリー、クッキー、サンドウィッチ	・作品と「SDGs」の目標との関係を考えさせた製作を取り入れる。 ・教材については、リユース（再利用）を意識して材料を持ち寄り、取り組ませる。 ・作品製作中は､実習記録簿に記入させ、進度状況の確認、授業の振り返りが出来るようにする。 ・環境･地域社会に配慮した日常生活のあり方、また消費行動について考えさせる。
９ ～ 12	ショートパンツ ペンケース作り ぽち袋作り お菓子作り	8 8 4 8	リユース（再利用）を意識した製作が用途に応じて私生活に利用できるようにする。 製作課題が「SDGs」のどの目標に関係するかを班で考え発表し､考えを共有する。 古紙の利用方法について考えさせ、物を作り出すことができる。 炊飯器でおはぎ、ロールケーキ、スコーン	
１ ～ ３	お菓子作り 新入生用リボン作り 授業の振り返り	6 6 2	ティラミス、スコーン、クッキー 見えない相手に対しての気遣いと思いやりを持って製作にあたる。 製作・実習を振りかえり「SDGs」の目標達成に向けて各自が取り組む活動を考えさせ、発表・共有する。	

【評価方法】

〇基礎的、基本的な技術能力の定着やその表現を評価するために､実技試験や提出物、実習記録簿等で確認する。〇生活の中から問題解決に向けた取り組みや生活を工夫し判断する能力が高められたかを発表や課題プリント等から判断する。

〇授業や実習への参加態度や感想から､何を学んだかを評価する。

【学習方法】〇「SDGs」の目標を意識し、授業で身に付けた知識や技術を日常生活の中で活かし日々の生活改善・充実に務める。

〇課題などの提出物、作品は期限内に提出すること。